



2020年1月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ク ア ラ イ ン
代表者の役職・氏名 代表取締役社長 大 垣 内 剛
(コード番号：6173 東証マザーズ)
問 合 せ 先 取締役管理本部長 小 林 寿 之
(TEL. 03-6758-5588)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年4月12日に公表しました2020年2月期（2019年3月1日～2020年2月29日）の通期連結業績予想を下記のとおり修正することになりましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年2月期 通期連結業績予想数値の修正（2019年3月1日～2020年2月29日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 6,742	百万円 269	百万円 265	百万円 166	円 銭 82.11
今回修正予想(B)	6,055	2	2	△1	△0.70
増減額(B-A)	△686	△266	△263	△168	
増減率(%)	△10.2	△99.1	△99.2	—	
(ご参考)前期実績 (2019年2月期)	5,797	183	184	69	33.97

2. 業績予想修正の理由

売上高につきましては、水まわり緊急修理サービス事業におきまして、前期からの一部業務提携先からの入電数減少の対策として、主に自社ホームページ広告の強化を行い入電数増加を見込んでおりましたが、入電数が想定より増加せず改善にも時間を要したことから、入電数が当初計画を1割程度下回る見通しとなり、売上高も当初計画を1割程度下回る見通しとなりました。また、ミネラルウォーター事業は概ね当初計画とおりに推移いたしましたが、ヘルスケア事業におきましては、新店舗の会員数が伸び悩みました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、水まわり緊急修理サービス事業におきまして、入電数が想定より増加せず売上高に対する集客コスト（広告宣伝費及び販売手数料）の比率が想定よりも2%程度高くなったことから、当初計画から下回る見通しとなりました。

(注) 上記予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

以上